

国史跡スクモ塚古墳の発掘調査現地説明会の開催について

標記のことについて、下記のとおり発掘調査現地説明会を開催しますので、取材いただきますようご案内します。

記

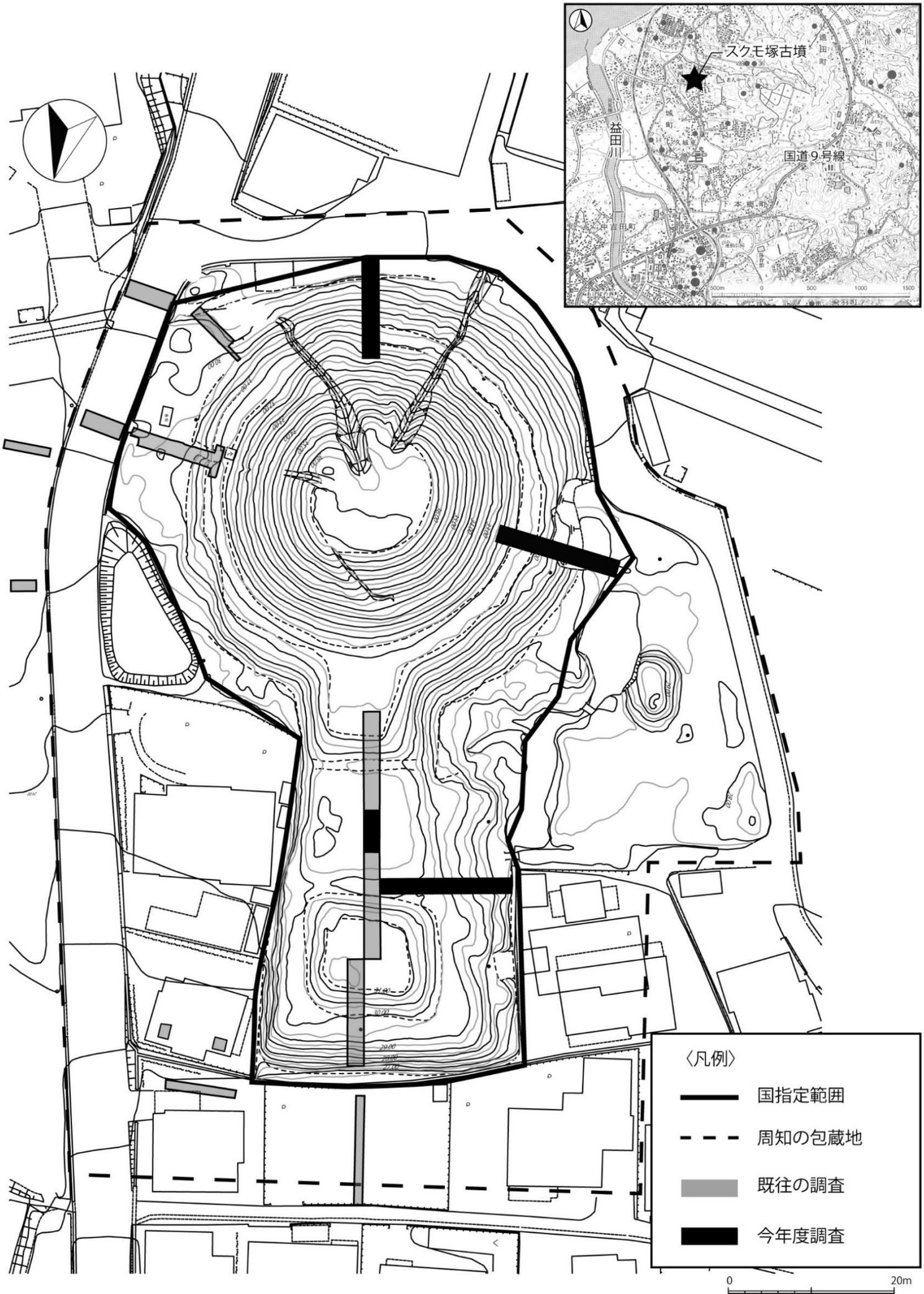
1. 日 時 令和 2 年 11 月 21 日 (土)
1 回目説明 10:00~11:30
2 回目説明 13:00~14:30
2. 場 所 スクモ塚古墳 (久城町)
3. 説明者 益田市教育委員会文化財課 林 弘幸

【発掘調査の概要】

- (1)調査期間 令和 2 年 9 月 14 日~令和 2 年 11 月下旬 (予定)
- (2)遺 跡 名 スクモ塚古墳 / 久城町
- (3)調査概要 益田市教育委員会は、スクモ塚古墳の範囲・内容確認調査を平成 28 年度から実施している。令和 2 年度は、古墳の構造や墳形、造られた年代を明らかにすることを目的として実施する。

【スクモ塚古墳の概要】

古墳時代前期末~中期初頭 (4世紀後葉) に築造された、全長約 60m の造り出し付円墳。石見地方を代表する大型古墳として、昭和 16 年に国史跡に指定された。三角縁神獣鏡が出土した四塚山古墳 (下本郷町) や大元 1 号墳 (遠田町) に次いで造られた、益田地域を治めた首長墓の一つと考えられている。国史跡でありながら墳形が特定されていない珍しい古墳で、全長 100m の前方後円墳とする説もあり、その場合は県内で最大の前方後円墳となる。



調査区配置図